## デイリーレポート

船長署名フルの

船名	大 島 丸		情報発信日時		2	025	年	5	月	17	日	12	時	00	分
現在位置	航海中	12	時 00 分		· 木	概位		御蔵島							
		<lat.< td=""><td>33</td><td>- 58</td><td>3.6 N</td><td><del>/ S</del></td><td>Loi</td><td>ng.</td><td>14</td><td>40</td><td>-</td><td>03</td><td>3.3</td><td>Ε/</td><td>₩&gt;</td></lat.<>	33	- 58	3.6 N	<del>/ S</del>	Loi	ng.	14	40	-	03	3.3	Ε/	₩>
	停泊中		時	分	札	既位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td>N</td><td><del>/ S</del></td><td>Loi</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>Ε/</td><td>₩&gt;</td></lat.<>		-	N	<del>/ S</del>	Loi	ng.			-			Ε/	₩>
	錨泊中		時	分	札	既位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td>N</td><td><del>/ S</del></td><td>Loi</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ &gt;</td></lat.<>		-	N	<del>/ S</del>	Loi	ng.			-			E/	₩ >
	操業中		時	分	<b>朴</b>	既位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td>N</td><td><del>/S</del></td><td>Loi</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩&gt;</td></lat.<>		-	N	<del>/S</del>	Loi	ng.			-			E/	₩>
	観測中		時	分	札	既位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td>N</td><td><del>/ S</del></td><td>Loi</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ &gt;</td></lat.<>		-	N	<del>/ S</del>	Loi	ng.			-			E/	₩ >
本船状況気象海象	針路:	176	度	船速:	9.0	k	ίt	天候	:	(	)	.=====			
	風向:	S		風速:	12.0	m	/s	視界	:	(	5	湟	1		
	波高:	2.8	m	風浪階級	: 5	うねり			り階	級:	3				
乗船者状況	乗組員	現在員:		19	名	健康	状態	:		良好			不良		
		摘要:													
	生徒	現在員:		14	名	健康	状態	:		良好			不良		
		摘要:													
	指導教官	現在員:		3	名	健康	状態	:		良好			不良		
		摘要:													
	アト゛ハ゛ イサ゛ – スタッフ	現在員:		1	名	健康	状態	:		良好			不良		
		摘要:													

## ○本船動静

## 【学校側コメント】

昨日の航海は、予想通りの穏やかな海況の中での航海になりました。船に弱い何人かの生徒は軽い船 酔いをしていましたが、各実習メニューは全てに参加していました。

今朝の起床後の点呼・体操は、生憎の雨模様のため教室で行いました。教官からは、「今日で折り返しになる。昨日は少し気持ちが浮ついて何をするにしても前向きな姿勢がなかった!折り返しになる今から、改めて今一度気持ちを引き締めて個々がすべきこと。全体でやらなければならないことを考え、行動するように!」そんな指摘を受けました。 0 8 時頃から風がやや強まり、10m/s ほどの風速になりました。この風は、今後やや強まり八丈島に並航する頃まで続きます。風向は南寄りのため、船体動揺は縦揺れになりますが夜半には、風も収まってくる予想です。航海当直にしても、機関室見学学習にしても、多少の揺れる中での実習になりますが、教官から指摘のあったように、気持ちは強く持ち、目の前の各実習メニューに取り組んで欲しいと思っています。船酔いする中で、足を踏み出すこと、手を出して動かす動作は辛く苦しいです。しかし、同じように船酔いしながら頑張って、たとえ半歩でも足を出し、前を向いて手を出している人もいる。そんな仲間がいることを知った時、君はどう思うか、どうすべきか…そんな仲間に負けずに頑張って欲しいと思っています。下を向いてうずくまってばかりでいたら、同じように船酔いしながらも、実は前を向いて頑張っている仲間がいることさえ分からないままで終わってしまうから。